



## 2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月14日

上場会社名 東プレ株式会社  
 コード番号 5975 URL <http://www.topre.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 野田 貴之

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 2019年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	149,765	8.1	16,469	6.6	17,631	14.0	12,720	4.4
2018年3月期第3四半期	138,496	14.7	17,638	19.0	20,499	44.5	13,299	31.5

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 8,039百万円 (50.5%) 2018年3月期第3四半期 16,226百万円 (203.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	242.38	
2018年3月期第3四半期	259.83	253.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	227,273	155,433	64.2	2,780.12
2018年3月期	217,669	148,695	64.3	2,665.03

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 145,909百万円 2018年3月期 139,856百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		28.00		30.00	58.00
2019年3月期		30.00			
2019年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	4.6	20,000	15.8	21,000	14.9	15,000	11.2	285.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月10日に公表した業績予想値を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	54,021,824 株	2018年3月期	54,021,824 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,538,688 株	2018年3月期	1,543,270 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	52,481,683 株	2018年3月期3Q	51,186,887 株

当社は、2017年3月期第2四半期会計期間より、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を自己株式に含めて記載してあります。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	9
3. その他 .....	9
(継続企業の前提に関する重要事象等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、自動車用プレス部品を中心に、空調機器や電子機器などが堅調に推移したことなどにより、売上高 1,497 億 6 千 5 百万円、前年同期比 112 億 6 千 9 百万円の増収 (8.1%増) となりました。また、海外拠点を中心に売上は増加したものの、国内外の自動車用プレス部品における売上原価が増加したことなどにより、営業利益 164 億 6 千 9 百万円、前年同期比 11 億 6 千 9 百万円の減益 (6.6%減) となりました。経常利益は、主に為替の影響で、176 億 3 千 1 百万円、前年同期比 28 億 6 千 8 百万円の減益 (14.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、127 億 2 千万円、前年同期比 5 億 7 千 9 百万円の減益 (4.4%減) となりました。

## ②事業セグメント別の状況

## &lt;プレス関連製品事業&gt;

自動車関連部門におきましては、「Topre Autoparts Mexico, S.A. de C.V.」での新車種の立上りや「東普雷(襄陽)汽車部件有限公司」での物量増など海外拠点の好調により、プレス関連製品事業全体での売上高は 1,066 億 9 千 2 百万円、前年同期比 139 億 7 千 4 百万円の増収 (15.1%増) となりました。しかしながら、新車種立上げや金型製作の高負荷などによる売上原価の増加、販管費の増加などにより、セグメント利益(営業利益)は、113 億 6 千 7 百万円、前年同期比 6 千 3 百万円の増益 (0.6%増) にとどまりました。

## &lt;定温物流関連事業&gt;

冷凍車部門におきましては、排ガス規制への駆け込み需要が落ち着いたことにより、当社グループ全体での受注・生産は前年同期と比較して減少となりました。これにより、定温物流関連事業全体での売上高は、355 億 8 千 7 百万円、前年同期比 35 億 8 百万円の減収 (9.0%減) となり、セグメント利益(営業利益)は、41 億 5 千 8 百万円、前年同期比 15 億 3 千 8 百万円の減益 (27.0%減) となりました。

## &lt;その他&gt;

VAV 空調システムを中心に空調機器部門の好調の継続、また、電気機器部門においては、タッチパネルの好調や、特に海外におけるキーボード「REALFORCE」の好調などにより、全体としては堅調に推移しました。その結果、その他の事業全体での売上高は、74 億 8 千 4 百万円、前年同期比 8 億 3 百万円の増収 (12.0%増) となりました。セグメント利益(営業利益)は、9 億 4 千 3 百万円、前年同期比 3 億 6 百万円の増益 (48.0%増) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に、たな卸資産が増加したものの、受取手形及び売掛金や金銭債権信託受益権の減少などにより、975億7百万円となりました。

固定資産では、主に投資有価証券の減少や有形固定資産が増加したことなどにより、1,297億6千6百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ96億4百万円増加の2,272億7千3百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に未払法人税等が減少したものの、支払手形及び買掛金や短期借入金が増加したことなどにより、588億2千3百万円となりました。

固定負債では、長期借入金の増加などにより、130億1千6百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ28億6千6百万円増加の718億3千9百万円となりました。

(純資産の部)

主に、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の減少や利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ67億3千8百万円増加の1,554億3千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期連結業績予想につきましては、2018年5月10日公表の予想値と差異が生じる結果となりました。

これは、主に自動車用プレス部品において、新車種の立上りに際し、費用が先行したことによる製造原価の増加や、北米での好調が落ち着きをみせたことによるものです。また、冷凍車部門での中型車を中心とした売上構成が、小型車比率の増加により変化したことなども利益減少の要因となっております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,166	29,599
受取手形及び売掛金	42,227	41,570
有価証券	2,488	2,997
金銭債権信託受益権	2,300	-
たな卸資産	15,800	18,370
その他	6,307	4,998
貸倒引当金	△41	△29
流動資産合計	98,249	97,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,374	29,402
機械装置及び運搬具(純額)	26,026	28,243
建設仮勘定	14,985	26,129
その他(純額)	21,062	21,518
有形固定資産合計	87,448	105,293
無形固定資産	1,627	1,577
投資その他の資産		
投資有価証券	28,995	21,524
その他	1,357	1,379
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	30,344	22,895
固定資産合計	119,420	129,766
資産合計	217,669	227,273

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,734	38,107
短期借入金	1,058	1,856
1年内返済予定の長期借入金	1,955	2,134
未払法人税等	3,198	2,113
賞与引当金	1,803	807
役員賞与引当金	78	50
製品保証引当金	150	139
その他	12,123	13,615
流動負債合計	58,103	58,823
固定負債		
長期借入金	3,370	6,954
長期末払金	464	166
繰延税金負債	4,555	3,922
P C B 処理引当金	116	105
役員株式給付引当金	54	62
退職給付に係る負債	846	484
その他	1,463	1,320
固定負債合計	10,870	13,016
負債合計	68,973	71,839
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	8,251	8,251
利益剰余金	116,461	128,035
自己株式	△1,118	△1,110
株主資本合計	129,204	140,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,947	3,865
為替換算調整勘定	4,374	1,756
退職給付に係る調整累計額	△669	△500
その他の包括利益累計額合計	10,652	5,122
非支配株主持分	8,839	9,524
純資産合計	148,695	155,433
負債純資産合計	217,669	227,273

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	138,496	149,765
売上原価	111,547	123,619
売上総利益	26,948	26,145
販売費及び一般管理費	9,309	9,676
営業利益	17,638	16,469
営業外収益		
受取利息	187	201
受取配当金	357	416
固定資産賃貸料	86	81
為替差益	1,886	122
助成金収入	151	121
持分法による投資利益	121	295
その他	249	195
営業外収益合計	3,040	1,434
営業外費用		
支払利息	105	118
固定資産賃貸費用	16	18
災害による損失	-	40
貸倒引当金繰入額	-	48
外国源泉税	3	14
その他	55	33
営業外費用合計	180	272
経常利益	20,499	17,631
特別利益		
固定資産売却益	17	162
投資有価証券売却益	251	1,993
特別利益合計	269	2,155
特別損失		
固定資産除却損	39	63
減損損失	0	147
投資有価証券売却損	16	23
ゴルフ会員権評価損	3	19
特別損失合計	58	254
税金等調整前四半期純利益	20,710	19,533
法人税、住民税及び事業税	5,631	5,201
法人税等調整額	724	727
法人税等合計	6,355	5,928
四半期純利益	14,355	13,604
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,055	884
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,299	12,720



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	14,355	13,604
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,261	△3,120
為替換算調整勘定	△807	△2,540
退職給付に係る調整額	341	181
持分法適用会社に対する持分相当額	76	△86
その他の包括利益合計	1,871	△5,565
四半期包括利益	16,226	8,039
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,153	7,184
非支配株主に係る四半期包括利益	1,073	854

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、決算日が12月31日である連結子会社については、同日現在の個別財務諸表を使用し、連結決算日までに生じた重要な取引について連結上必要な調整を行っていましたが、連結財務諸表のより適切な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、Topre America Corporation、TOPRE (THAILAND) CO., LTD. については決算日を3月31日に変更し、Topre Autoparts Mexico, S.A. de C.V.、東普雷(佛山)汽車部件有限公司、東普雷(襄陽)汽車部件有限公司については連結決算日である3月31日に仮決算を行い連結する方法に変更しております。

なお、これらの決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、当該連結子会社の2018年1月1日から2018年3月31日までの3ヶ月分の損益について利益剰余金で調整し連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(子会社の設立)

当社は、2018年12月14日開催の取締役会において、中華人民共和国に新会社を設立することを決定いたしました。

1. 設立の目的

中国の自動車市場は近年、沿岸部から内陸部へと広がりつつあります。なかでも武漢地区におきましては当社の主要顧客各社が生産規模を広げております。

当社では、中国武漢地区に新たに会社を設立し、中国にすでに設立済みの各拠点との連携を図りながら、武漢地区の自動車メーカーへの部品供給を行い、中国での事業の拡大と収益性の確保を図ってまいります。

2. 子会社の概要

(1) 名称	東普雷(武漢)汽車部件有限公司(予定)
(2) 設立	2019年2月(予定)
(3) 出資比率	東プレ株式会社 100%
(4) 資本金	5億円
(5) 事業内容	自動車用プレス部品の製造及び販売

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	92,718	39,095	131,814	6,681	138,496	—	138,496
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86	13	100	420	521	△521	—
計	92,805	39,109	131,914	7,102	139,017	△521	138,496
セグメント利益	11,304	5,696	17,000	637	17,638	—	17,638

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	プレス関連 製品事業	定温物流 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	106,692	35,587	142,280	7,484	149,765	—	149,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	125	11	137	391	528	△528	—
計	106,818	35,599	142,417	7,876	150,293	△528	149,765
セグメント利益	11,367	4,158	15,526	943	16,469	—	16,469

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. その他

(継続企業の前提に関する重要事象等)

該当事項はありません。